



校訓「正直 勤勉 愛語 進取」平成31年 2月 1日

笠野小学校だより **2月**

魅力を奏でる学校づくり 第11号 校長 中谷 昭代

Tel 288-8651 Fax 288-8652 kasano-es@m2.spacelan.ne.jp



人はいさ 心も知らず ふるさとは
花ぞ昔の 香に にほひける

百人一首より 紀貫之



「6年生を送る会」～未来の自分へ進もう～

もうすぐ巣立ち行く6年生、6年生との別れを惜しみ、これまで学校の中心となって頑張ってくれた6年生に感謝と激励の気持ちを伝えようと、5年生が「6年生を送る会」を企画しました。日時は、2月15日(金)9時30分～11時20分です。6年生は笠野小学校の最上級生として、運動会をはじめ様々な行事を創り上げ、委員会やクラブでは工夫を凝らし、さらに、いじめ撲滅メッセージ、あいさつ認定書の発行等、魅力を奏でる笠野小のために、いつも下級生をリードしてくれました。

〔各学年の出し物〕

- 3.4年 ビデオレター 「6年生に送る気持ち」
- 1年 群読 「こえあわせ・こころあわせ」
- 2年 音楽劇 「みんなに会えてよかった」
- 5年 合唱 「6年生にハピネス」
- 6年生から お楽しみに 
- 6年生へ お楽しみに
- 先生から お楽しみ!
- 全校合唱 「結」♪強い絆で結ばれている～
♪信じること～あきらめないで～

在校生は、6年生に安心してもらえるように凛々しさも見せたいと出し物の練習に励んでいます。笠野っ子が「未来の自分」に向けて挑戦する姿を保護者の皆様、おじいちゃん、おばあちゃん、どうぞ御参観下さい。

津幡町英語スピーチコンテスト 1月19日(土)津幡町文化会館シグナスにて



今回で11年目を迎える津幡町英語スピーチコンテストに今年も代表児童が出場してきました。笠野小の出場枠は5年生1人、6年生の1組(2人)なので校内予選を行い、昨年秋からスピーチ原稿を作成し、冬休みも一生懸命練習したことと思います。積み重ねた練習は自信となり、当日も堂々と自分の思いを英語で伝えることができました。

結果は、5年生部門でみごと最優秀賞を受賞(S・M)、6年児童(K・B、S・A)は受賞こそ逃しましたが、心地よいスピード感と抑揚のある明確な発音での英語スピーチは、会場いっぱい大きな拍手で称えられました。

小学校での外国語活動は、2020年から高学年は「英語科」となります。来年度は、外国語活動の授業数が増加し3、4年は現行の15時間から35時間(週1時間)に、5、6年生は現行の50時間から70時間(週2時間)となります。今や英語は世界をつなげるコミュニケーションツールで、特に「会話をして伝える」ことはますます必要な力となってきます。グローバルに活躍する国際人を育てるためにさらに英語に力を入れて指導していきたいと思ひます。 **笠野から世界へ羽ばたけ!**



校内学力調査 2月19日(火)今の学年の力をできる限り確かなものにして次の学年へ

全学年で校内学力調査を実施して、今の学年の学習習得状況を確認し今後に生かしたいと思ひます。特に節目の学年として、2年4年は業者調査により詳しい分析を行い、その結果は保護者と共有したいと思ひます。業者調査はお一人740円かかりますが、何卒ご理解のほどよろしくお願ひします。

左義長 天高く 上りゆく



1月15日（火）笠野公民館主催の左義長に参加させていただきました。学校横の会場には、なんとも言いえない立派な長い竹が組まれており、子供たちは、書き初め練習の紙や正月飾りを竹やワラの間に挟み込んでいきました。そして、いよいよ点火。火はものすごい勢いで燃え上がり、煙や灰は上へ上へと天高く上がっていきました。今年の笠野っ子は学業成就、間違いなしです。そして、バーン、バーンという青竹のものすごい音が辺りに響き渡り、これが各地で「どんど焼き」と言われる所以なのだ実感しました。

左義長の後は、小豆を煮込んで、お鏡を焼いて作って下さった、熱々のぜんざいをごちそうになりました。これで、今年も健康で粘り強く頑張ることができます。

この立派な笠野の左義長は、子供たちの心にいつまでも残り、大人になっても懐かしく思い出され語られることでしょう。地域の皆様、何日も前からご準備されたことと思います。ありがとうございました。



世代間交流

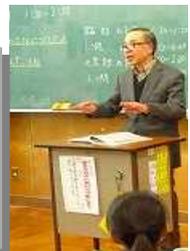


1月28日（月）、2～4年生が参加し遊びを通して地域の方と親睦を深めました。地域の方に元気をプレゼントしたい、そのために自分から関わる力を磨こう、こんな思いを込めて交流しました。体育館は寒かったですが、たくさんの笑顔の花が咲き、心はほかほかになりました。地域のためにできることをこれからも考えていきたいと思ひます。

笠野歴史講座～地域の先生をお招きして～



4年生は、社会科で郷土の偉人を、3・4年生は総合的な学習で地域に伝わる「でんでこ太鼓」を学ぶことができました。自分たちで調べたこと、考えたことをさらに追求するために、宮森先生と七黒先生に直接教えていただきました。この学びを生かし笠野の魅力を子供たちが発信していけるようにしていきたいと思ひます。



医科学から見た睡眠の重要性 ～体と脳に与える影響～

睡眠時間が減ると→

① レム睡眠が減少します

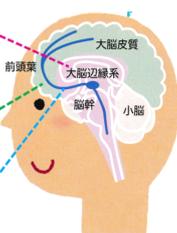
レム睡眠の間に、昼間の学習が整理され記憶されます。これが減ると昼間の学習が積み上がりません。

② 前頭葉や海馬の発達が遅れます

脳の海馬という脳幹部分の発達が遅れ、神経伝達物質のセロトニンの分泌が弱まります。セロトニンが不足すると、ストレスに弱くなり、自律神経も乱れ、不安増大、意欲低下、知能発達が遅れ、「怒る」「叩く」等の問題行動も起きやすくなってしまいます。

小学生は1日9時間の睡眠が必要です

12月の保護者アンケート結果では、「早寝による十分な睡眠時間の確保」は低い状況でした。就寝時刻が遅くなると体や脳に影響が出てきますので心配しています。2月のすぐぐん調査では、宿題を始めた時刻も調査し、早寝早起きと呼び掛けていきます。睡眠が与える影響について、また、就寝時刻や起床時刻、テレビやゲーム、勉強や読書の時間の使い方についてご家庭で今一度お子さんとお話してみてください。夕ご飯までに宿題を終わらせ、睡眠のリズムを整えると、心も体も気持ちよく1日を過ごすことができますよ。



♡ 2月の生活目標 「友だちのよさを見つけよう」

人のよいところを見付ける力は、良好な人間関係を築く力です。プラス思考でいきましょう。

